

(一般会計)

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・計上していない。
- (4) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	27,426,560	0	0	27,426,560
定期預金	573,440	0	0	573,440
小計	28,000,000	0	0	28,000,000
特定資産				
大阪ガスインハウス基金積立資産	185,336,000	0	0	185,336,000
小計	185,336,000	0	0	185,336,000
合計	213,336,000	0	0	213,336,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	27,426,560	(27,426,560)	(0)	—
定期預金	573,440	(573,440)	(0)	—
小計	28,000,000	(28,000,000)	(0)	—
特定資産				
大阪ガスインハウス基金積立資産	185,336,000	(185,336,000)	(0)	(0)
小計	185,336,000	(185,336,000)	(0)	(0)
合計	213,336,000	(213,336,000)	(0)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物及び附属設備	39,629,155	30,704,074	8,925,081
什器備品	291,475	262,328	29,147
合計	39,920,630	30,966,402	8,954,228

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
第120回利付国債	27,426,560	27,608,000	181,440
特定資産			
第122回利付国債	101,136,880	105,601,600	4,464,720
第119回利付国債	49,750,000	50,870,000	1,120,000
第120回利付国債	34,283,200	34,510,000	226,800
合計	212,596,640	218,589,600	5,992,960

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照 表上の 記載区分
補助金						
地方公共団体等補助金	大阪 商工会議所	0	200,000	200,000	0	—
(財) JKA 補助金	(財) J K A	0	1,381,414	1,381,414	0	—
合 計		0	1,581,414	1,581,414	0	

(一般会計)

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、立替金、未払金、前受金及び預り金を含めて
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	△422,159	454,607
未収金	1,768,491	3,119,905
立替金	65,442	65,442
合 計	1,411,774	3,639,954
未払金	818,949	4,109,201
前受金	10,000	40,000
預り金	57,459	392,437
合 計	886,408	4,541,638
次期繰越収支差額	525,366	△901,684

(JDF 継承資産特別会計)

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・原価法によっている。

なお、財団法人国際デザイン交流協会より残余財産の寄付を受けた債券については、同法人が従来、帳簿価額に計上していた金額を取得価額とみなして評価している。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	740,776,550	76,253,644	76,850,000	740,180,194
普通預金	6,105,227	596,356	0	6,701,583
合 計	746,881,777	76,850,000	76,850,000	746,881,777

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	740,180,194	(740,180,194)	(0)	—
普通預金	6,701,583	(6,701,583)	(0)	—
合 計	746,881,777	(746,881,777)	(0)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産			
ムラ・ヨーロッパ・ファイナンスNV	200,000,000	142,800,000	△57,200,000
ロイヤル・バンク・オブ・スコットランド	200,000,000	160,480,000	△39,520,000
スウェーデン輸出信用銀行	73,620,000	69,640,000	△3,980,000
愛知県公債平成22年度第8回	99,000,000	101,590,000	2,590,000
第119回利付国債	19,633,000	20,348,000	715,000
第122回利付国債	53,713,550	55,847,000	2,133,450
ダイワSMBCパワーテュアル債	17,960,000	18,410,000	450,000
第11回利付国債	76,253,644	75,666,510	△587,134
その他の固定資産			
第11回利付国債	22,970,356	22,793,490	△176,866
合 計	763,150,550	667,575,000	△95,575,550

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照 表上の 記載区分
補助金 (財) JKA 補助金	(財) JKA	0	2,633,495	2,633,495	0	—
合 計		0	2,633,495	2,633,495	0	

(JDF 継承資産特別会計)

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収利息及び未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	7,405,097	8,886,097
未収金	0	2,807,795
未収利息	0	475,068
合 計	7,405,097	12,168,960
未払金	0	4,871,560
合 計	0	4,871,560
次期繰越収支差額	7,405,097	7,297,400